

平成23年度 茶園関係 除草剤・生育調節剤試験判定結果

財団法人 日本植物調節剤研究協会

平成23年度茶園関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成23年11月4日(金)に植調会館において開催された。

この検討会には、試験場関係者1名、委託関係者2名

ほか、計7名の参集を得て、除草剤1薬剤(3点)、について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

平成23年度 茶園関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定一覧

A. 除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の 別	試験担当場所 △は試験中など (数)	ねらい・試験設計 等	判定	判定内容
I. AH-01 液 ク* 塩化シネートPナトリウム 塩:11.5% [Meiji Seikaファル マ 北興化学工業]	茶	適用性 継続	宮崎 茶業 独 野茶研(枕崎) (1)	ねらい	実	実) {一年生雑草} ・ 幼木(樹高30cm以上)、 雑草生育期(草丈20cm以下) ・ 300~500mL<100L>/10a ・ 茎葉処理(畦間・株間処理) 注) ・ 処理当年には摘採しない ・ 幼木園で使用する ・ 除草剤専用「バ」を使用する ・ 噴口はできるだけ低くし、茶樹の芽や葉にかから ないように散布する ・ 薬液が付着した茶葉は黄化、褐変、落葉などの症 状を生じる場合がある
				対象 雑草		
				設計 薬量 <水量> /10a		
				畦間・株間散布 育苗期・雑草生育期(草丈30cm以下) 春夏期1回処理 500mL <100L> 春季処理→夏期処理 300mL→300mL <100L> 春季処理→夏期処理 500mL→500mL <100L>		
	茶	倍量薬 害 新規	宮崎 茶業 独 野茶研(枕崎) (2)	ねらい		
				対象 雑草		
				設計 薬量 <水量> /10a		
				畦間・株間散布 育苗期・雑草生育期(草丈30cm以下) 500mL <100L> 1000mL <100L>		